

進路通信

2026（令和8）年5月11日

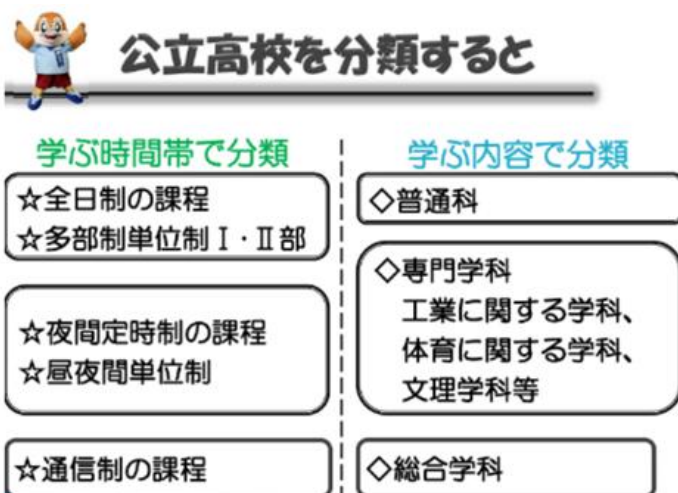
第5号

枚方市立中宮中学校

公立高等学校・私立高等学校を知ろう！ その1

3年生になり、1か月がたちました。4月の初めに「3年生になったから今年はこのことを頑張ろう！」と思ったことを今でも続けることができているでしょうか？今年を受験生だから、と学習の目標を立てた人も多いと思います。2学期末には、**私立・高専・公立特別選抜の受験校を決定していただきます**が、そもそも具体的な高校についてわからないという人も少なくないかもしれませんね。そこで、何号かに分けて公立高校の課程・学科と私立高校についてお伝えしようと思います。

○公立高等学校



課程とは、授業を行う時間帯のこと。違いにより3つの課程があります

「全日制の課程」： 中学校と同じように昼間の時間帯に授業を行う。

「定時制の課程」： 働きながら学ぶ人の学習の機会を確保するために設置されていますが、ゆとりをもって学びたい人も入学します。授業は夕方午後5時からという学校が多いです。

「通信制の課程」： 仕事やその他の事情で、毎日通学することができない人のために設置されています。自宅で勉強してレポートを作成し、その添削指導を受けることを中心にして学習を進めます。また、学校に登校して面接指導やスクーリングを受けます。

学科とは学ぶ内容のこと。中学校と同じように、5教科を中心に色々な内容を学ぶのが普通科。特定の教科や分野の比重を重くしたのが専門学科です。

全日制

ア) 普通科・・・中学校の教科をさらに詳しく学びます。広い知識、教養、柔軟な思考力を養い、社会の変化に対応する力をつけることを目的としており、大学や専門学校に進学する生徒が多くいます。また、それぞれの学校が特色を出し、魅力的な校風を出しています。

(香里丘・枚方・牧野・いちりつ・寝屋川・西寝屋川・枚方津田・大冠・長尾・交野・東など)

イ) 総合学科・・・普通科と専門学科の両方を選択科目として選ぶことができます。

選択科目が多彩で、自分の適性に応じて学んでいきます。

(枚方なぎさ・芦間・門真なみはやなど)

※エンパワメントスクール

生徒の「わかる喜び」や「学ぶ意欲」を引き出し、しっかりとした学力と社会でがんばる力を身につけることを目的としている学校です。勉強は苦手だけど、まじめにコツコツとやる生徒を伸ばしていきたいという方針のため、意欲のある生徒を求めています。

(成城など)

※ステップスクール

義務教育段階までに学校での困りやつまずきを経験しながらも高校生活を通して、就職や進学をみすえ、基礎的な学びや、地域と一緒に体験的な学びにチャレンジできる学校です。1クラス30人程度の少人数クラス編成や習熟度別学習の導入、地域企業と連携した体験型授業や職業体験を実施しています。

(西成など)

ウ) 普通科単位制・・・進級の認定はなく、生徒は学年の枠を外した幅広い選択科目の中からそれぞれの興味・関心、進路などに応じて科目を選択して学習し、3年間で一定の単位を修得すれば卒業できる『単位制』を採用しています。多数の開設科目の中から、自分の興味関心に応じて、時間割を作れます。自分の方向性がはっきりしていて、自分で計画的に学ぶ人に向いている学校です。

(槻の木など)

エ) 専門学科・・・専門教科・科目を中心に学びます。専門分野に関する基礎を学ぶので、適性や興味関心を十分考えて慎重に選ぶことが大切です。

英語 (東・いちりつ)

理数 (東・いちりつ)

国際文化(枚方・旭など)

音楽 (夕陽丘)

音楽 (夕陽丘)

演劇 (咲くやこの花)

グローバル探究 (水都国際)

体育 (桜宮など)

文理学科 (北野・天王寺・大手前・四條畷など)

工業に関する学科 (淀川工科・都島工業)

オ) 多部制単位制 (クリエイティブスクール)

多部制単位制1部は午前4時間の授業を、2部は午後4時間の授業を受けます。4年で卒業するか、1部と2部を併せて3年で卒業することができます。

(大阪わかば)